

令和元年度（2020年度）理学研究科 （前期課程、後期課程） 入学者ガイダンス

資料：・学生便覧2020（令和2年度）

2020年度：教務委員 越智 敦彦
ochi@kobe-u.ac.jp

副教務委員 小手川 恒
kotegawa@crystal.kobe-u.ac.jp

！重要！



2020年度の学生便覧が卒業まで適用されます。

※前年度から大きく変わった箇所があります。

他の年度の学生便覧は適用されませんので注意！

※再交付されません！

現時点(4/20 ガイダンス時)の今後のスケジュール

- 今年度は、特別なスケジュールを用います
 - 授業開始は、5/7 の予定です。
 - 第1クォータ終了時(6/25)までは、大学に来ることはありません。
 - 第1クォータの授業は遠隔で行います。
 - 通常は1クォータ当り、90分授業×7.5回ですが、今年度第1・2クォータは、105分授業×6.5回です。
- **状況が変化することがあるので、物理学科HPを常にチェックしてください！**

「2学期クォーター制」を実施しています

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
前期						後期					
第1クォーター			第2クォーター			第3クォーター			第4クォーター		
授業			授業			授業			授業		

R2年度の授業期間
 前期1Q 5/7-6/25
 前期2Q 6/26-8/14
 後期3Q 10/1-11/30
 後期4Q 12/1-2/5

履修登録は学期(前期、後期)ごと、履修取消はクォーターごと

内容	クォーター	期日	備考
履修登録	1Q-2Q	4/20(月)9時～ 5/20(水)17時迄 5/5(火)まで!	1Q・2Qを同時に登録!
履修取消期間 (※2)	1Q	5/21(木)～5/27(水)23:59時迄	取消対象科目:1Q科目/前期科目
	2Q	7/10(金)～7/16(木)23:59時迄	取消対象科目:2Q科目
成績発表(※1)	1Q-2Q- 前期	9/11(金)9:00(予定)	



トピックス

固定	【在学生の皆さんへ】令和2(2020)年
固定	課外活動の中止又は延期について
固定	成績発表時期の変更について
固定	インフルエンザ等感染予防・拡大予
固定	新型コロナウイルスに対する本学の
2020/04/08	緊急事態宣言に伴う本学の対応につ
2020/04/07	【重要！必ず確認してください】令和
2020/04/03	【重要！】令和3年度教育実習(中学
2020/04/03	【重要！】令和2年度教育実習事前
2020/04/03	【重要！】令和2年度前期(5月~11
2020/03/24	在学中の留学生の皆さんへ

カテゴリ一覧

授業／履修登録

- 履修登録／履修取消
- GPA
- 成績評価方針
- 2学期クォーター制
- キャンパスカレンダー
- 授業時間割

学生生活

- 学生生活に
- 願出、届出
- 各種証明書
- 通学定期乗
- 授業料
- 授業料・入

教務情報システム(うりぼーネット)の利用

- 学籍、履修、成績をうりぼーネットで確認、照会します。
- うりぼーポータルへのアドレスは
<http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/student.html>
- 履修登録などについて重要なアナウンスがあるので、上記ポータルのトピックスもマメにチェックしてください。
- ログインは、既に皆さんにお送りした「神戸大学アカウント通知書」のIDを用います。
- 履修登録は4月20日(水)～5/5日(火)の17:00の期間中に行う。1Q・2Q併せて履修登録することに注意！
- 登録完了後、履修登録一覧を理学部教務係へ提出

「うりぼーネットの手引き」は、神戸大学HPうりぼーポータルに掲載

前期課程の履修に関する説明

前期課程の修了

(単位の授与)

第28条 授業科目を履修し、試験に合格した者には、所定の単位を与える。

2 試験は、筆記試験、口頭試問又は研究報告等により行う。

(前期課程の研究経過発表会)

第29条 各専攻は、別に定める単位を修得した前期課程の学生を発表者として、研究経過発表会を開催するものとする。

2 前期課程の学生は、研究経過発表会で発表を行ったことの認定を受けなければ、学位論文を提出することができない。

(課程の修了)

第32条 前期課程の修了要件は、前期課程に2年以上在学し、別表第2に定める授業科目のうちから30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、前期課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

- ・研究経過発表会(来年の2月頃予定)
- ・30単位以上
- ・修士論文＋発表会が合格(M2の2月中旬)

学生便覧
p.150

(2) 成績評価基準

成績は、授業担当教員が授業科目の授業が終了した学期末又はクォーター末に行う試験の結果及び学修状況等を勘案して総合評価をします。

なお、評語及び基準は次のとおりです。

成績判定基準

評語	評点	評価基準	合否
秀	90～100	学修の目標を達成し、特に優れた成果を収めている	合格
優	80～89	学修の目標を達成し、優れた成果を収めている	
良	70～79	学修の目標を達成し、良好な成果を収めている	
可	60～69	学修の目標を達成している	
不可	0～59	学修の目標を達成していない	不合格

学生便覧 p.197 修士学位に関する内規

学生便覧 p.198 研究経過発表会実施要領

M1研究経過発表

2019年2月頃予定

2分の口頭発表＋ポスター発表

教員5名（3講座から最低1名）に内容説明の上、合格署名をもらう

修了所要単位30単位のうち、8単位以上を取得している必要あり（第2条）

修士論文審査

1月下旬～2月中旬に論文締切、発表会は2月中旬予定

口頭発表20分＋15分の質問時間

学生便覧 p.150

(2) 前期課程履修要件

修了に必要な修得単位は30単位以上、各専攻の履修要件は、次表のとおりです。

専攻	履修要件		
	必修	選択必修	選択
数学専攻	1単位	14～30単位。 数学講究：8単位以上， それ以外の選択必修科目：6単位以上	0～15単位
物理学専攻	1単位	14～24単位。 論文講究：4単位以上，特定研究：4単位以上， それ以外の選択必修科目：4～8単位	5単位以上
化学専攻	1単位	12～24単位。 論文講究：4単位以上，特定研究：4単位以上， それ以外の選択必修科目：4～8単位	5単位以上
生物学専攻	1単位	16～24単位。 論文講究：4単位以上，特定研究：4単位以上， それ以外の選択必修科目：6～8単位	5単位以上
惑星学専攻	1単位	12～24単位。 論文講究：4単位以上，特定研究：4単位以上， それ以外の選択必修科目：4～8単位	5単位以上 (制限あり)

選択科目には、専攻共通の先端融合科学特論B（理学）及び特別講義も含めることができます。また、専攻共通の特別講義2，他専攻及び他研究科の授業科目を合わせて4単位まで算入することができます。

※他専攻・・・理学研究科博士課程前期課程のうち、所属専攻を除く4専攻。

※他研究科・・・神戸大学大学院で理学研究科以外の研究科（博士課程前期課程，修士課程）。

学生便覧
p.135,138

授業科目
及び
単位数等

(1)-1 専攻共通(英語コースを除く。)

科目名	単位数	必修・選択の別	備考
先端融合科学特論B(理学)	1	選択	
特別講義	その都度 定める	選択	
特別講義2	その都度 定める	選択	

5研究科の共通科目

(3)-1 物理学専攻

科目名	単位	選択・選択必修の別	備考
先端融合科学特論A(物理学)	1	必修	
物性論 I	4	選択必修	4~8単位
高エネルギー物理学 I	4	"	
理論物理学 I	4	"	
量子ダイナミクス	2	選択	
低温物性学	2	"	
極限物性学	2	"	
電子物性学	2	"	
素粒子実験学 I	1	"	
素粒子実験学 II	1	"	
素粒子実験学 III	1	"	
素粒子実験学 IV	1	"	
素粒子理論 I	2	"	
素粒子理論 II	1	"	
素粒子理論 III	1	"	
宇宙論 I	2	"	
宇宙論 II	2	"	
量子物性 I	2	"	
量子物性 II	2	"	
科学英語	2	"	
特別講義	その都度定める	"	
論文講究 I	4	選択必修	4単位以上
論文講究 II	4	"	
特定研究 I	4	"	4単位以上
特定研究 II	4	"	

必修です!

コア科目:自分が所属する分野は必ず履修するこ

と。
履修例

選択

選択
必修

コア科目	4	}	22
論文講究 I・II	8		
特定研究 I・II	8		
先端融合 A	1		
B	1		

選択から 8	}	8
or 第2コア 4 + 選択 4		

(選択には他専攻・他研究科科目が4まで可)

先端融合科学特論 A(物理学)・B(理学)について(開講初年度)

●先端融合科学特論A(物理学) 必修!(通年授業)

現代物理学の最前線の研究および最近の発展について、
様々な分野における専門家による解説を行う。

開講の日時は不定期で、場所や講師もその都度変わる。
掲示を見落とさないように!

●先端融合科学特論B(理学) 選択(集中講義)

今年度は、化学+生物。

集中講義 科学英語について

今年度の科学英語は、前期の金曜日の3, 4時限目。
第1回目は、5月15日(金)予定ですが、変更の場合もあるので、
ホームページの掲示を見てください。

後期課程の履修に関する説明

後期課程の修了

(後期課程の研究経過発表会及び研究成果発表会)

第30条 各専攻は、後期課程の学生を発表者として、研究経過発表会を開催するものとする。

2 各専攻は、別に定める単位を修得した後期課程の学生を発表者として、研究成果発表会を開催するものとする。

3 後期課程の学生は、研究成果発表会で発表を行ったことの認定を受けなければ、学位論文を提出することができない。

(課程の修了)

第32条 前期課程の・・・

2 博士課程の修了要件は、後期課程に3年以上在学し、別表第3に定める授業科目のうちから10単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、後期課程に1年(2年未満の在学期間をもって修士課程、前期課程又は専門職学位課程を修了した者)については、当該在学期間を含めて3年)以上在学すれば足りるものとする。

- ・研究経過発表会、研究成果発表会
- ・10単位以上
- ・博士論文+審査会の合格

学生便覧
p.150

(2) 成績評価基準

成績は、授業担当教員が授業科目の授業が終了した学期末又はクォーター末に行う試験の結果及び学修状況等を勘案して総合評価をします。

なお、評語及び基準は次のとおりです。

評語	評点	評価基準	合否
秀	90～100	学修の目標を達成し、特に優れた成果を収めている	合格
優	80～89	学修の目標を達成し、優れた成果を収めている	
良	70～79	学修の目標を達成し、良好な成果を収めている	
可	60～69	学修の目標を達成している	
不可	0～59	学修の目標を達成していない	不合格

成績
判定基準

神戸大学大学院理学研究科博士課程後期課程 研究経過発表会及び研究成果発表会実施要領

平成19年4月1日 制定
平成21年9月11日 改正

(趣 旨)

第1条 この要領は、理学研究科博士課程後期課程修了者に係る課程博士学位論文審査に先立ち実施する研究経過発表会及び研究成果発表会に関し必要な事項を定めるものとする。

(研究経過発表会)

第2条 1年次及び2年次に研究経過発表会を実施し、博士論文の作成に関し適切な指導を行うものとする。

(開催の時期等)

第3条 研究経過発表会は、学生の所属する専攻の主催により開催するものとし、専攻長は、開催の日時、場所、発表者の氏名及び研究題目を当該専攻の教員及び学生に通知するものとする。

(研究経過報告書)

第4条 専攻長は、研究経過発表を行った学生について、研究経過報告書(別紙様式1)を研究科長に提出するものとする。

(研究経過認定通知)

第5条 研究科長は、前条の報告書に基づき研究経過を認定した者について、研究経過認定通知書(別紙様式2)を交付するものとする。

(研究成果発表会)

第6条 3年次に学位論文審査の願い出に先立ち研究成果発表会を開催し、学位論文の作成に関し適切な指導を行うものとする。

(発表者の要件)

第7条 研究成果発表会における発表者は、本研究科後期課程に2年以上在学し、かつ、修了所要単位(10単位)の全てを修得している者(修得見込みの者を含む。)でなければならない。

(開催の時期等)

第8条 研究成果発表会は、原則として学位論文提出の3か月前までに学生の所属する専攻の主催により開催するものとし、専攻長は、開催の日時、場所、発表者の氏名及び論文題目を当該専攻の教員及び学生に通知するものとする。

2 専攻長は、研究成果発表会の開催に当たっては、学位論文の草稿について、その必要部数を提出するよう当該学生の指導教員に通知するものとする。

(研究成果報告書等)

第9条 専攻長は、研究成果発表を行った学生について、研究成果報告書(別紙様式3)を研究科長に提出するものとする。

2 専攻長は、専攻会議の議を経て前項の報告において研究成果を認定した者に係る学位論文提出予定者・審査委員候補者名簿(博士課程)(別紙様式4)を研究科長に併せて提出するものとする。

学生便覧 p.204 – 205

(研究成果認定通知)

第10条 研究科長は、前条の報告に基づき研究成果を認定した者について、研究成果認定通知書(別紙様式5)を交付するものとする。

(学位論文の提出)

第11条 学生は、研究経過発表会及び研究成果発表会において発表を行ったことの認定を受けた後でなければ学位論文を提出することができない。

(特例発表会)

第12条 聴講派遣学生又は研究指導委託学生として外国の大学等に留学を許可されている者の発表については、その者から提出された研究経過報告書又は研究成果報告書に基づき、指導教員等が研究経過又は研究成果を報告(質疑応答を含む。)することにより発表に替えることができるものとする。

2 前項の規定により発表する場合、当該派遣学生の指導教員は、事前に専攻長を経て、特例発表届(別紙様式6)を研究科長に提出しなければならない。

(特例措置)

第13条 転入学者及び再入学者の研究経過発表会及び研究成果発表会については、別に指示する。

2 早期修了申請者については、研究経過発表会及び研究成果発表会を免除することがある。

途中の附則(略)

附 則

この要領は、平成21年10月1日から施行する。

研究経過発表会：D1, D2の2月

←10単位全てを修得

研究成果発表会：D3の10月頃

学位論文提出

学生便覧 p.151

(3) 後期課程履修要件

修了に必要な修得単位は10単位以上、履修要件は、次表のとおりです。（全専攻共通）

必 修	選 択
特定研究 4単位	6単位 自専攻授業科目，専攻共通の特別講義から修得すること。

選択科目には，専攻共通の特別講義 2，他専攻及び他研究科の授業科目を合わせて 2単位まで算入することができます。

※他専攻・・・理学研究科博士課程前期課程のうち，所属専攻を除く 4 専攻。

※他研究科・・・神戸大学大学院で理学研究科以外の研究科（博士課程前期課程，修士課程）。

授業科目及び単位数等

(3)物理学専攻

科目名	単位数	必修・選択の別	備考
物性論Ⅱ	2	選択	
物性論Ⅲ	2	"	
高エネルギー物理学Ⅱ	2	"	
高エネルギー物理学Ⅲ	2	"	
理論物理学Ⅱ	2	"	
理論物理学Ⅲ	2	"	
特別講義	その都度定める	"	
特定研究	4	必修	

履修要件

必修科目：特定研究4単位

選択科目：6単位

自専攻授業科目，専攻共通の特別講義から修得すること。なお，専攻共通の特別講義2，他専攻及び他研究科の授業科目を合わせて2単位まで算入することができる。

合計10単位

遠隔授業期間中も 常に情報収集を

- 学番アドレス([学籍番号]@stu.kobe-u.ac.jp)に重要なお知らせを送ることがあります。
- 以下のHPは、頻繁にチェックして下さい。
 - 神戸大学理学部・理学研究科の学生用掲示板
 - http://www.sci.kobe-u.ac.jp/jimu/kyomu/zaigakusei/keiji/keijiban_s.htm
 - 物理学科・物理学専攻HP(理学研究科の物理学科・物理学専攻HPからは、右上の学科・専攻HPのリンクで行けます。)
 - <http://www.phys.sci.kobe-u.ac.jp/index.html>
 - うりぼーポータル
 - <http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/student.html>
- 所属研究室・指導教員とも密に連絡を取ってください。